

事業番号	333
------	-----

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	教育振興設備整備事業(中学校)							担当部	教育委員会事務局		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	庶務課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	施設係			
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		16 学校教育		1 教育を支える学習環境を整備する					
		副目的										
	予算区分	款	10	項	3	目	2	大	4	中	1	
	根拠法令・個別計画	中学校学習指導要領,理科教育振興法										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営				地域住民組織				一部又は全部委託		
				指定管理・外郭団体		名称:						
				NPO・その他		名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	生徒の発達段階に応じて、実際に手に触れさせるなど「わかる授業」を実現する。											
内容 (手段)	生徒の基礎的・基本的な知識、技能の習得、及び、思考力・判断力・表現力の育成を図るための教材として、顕微鏡などを購入した。											
受益者負担	無	内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費		千円	14,306	10,671	11,970
	正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10
		人件費	千円	536	536	536
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
	費用合計		千円	14,842	11,207	12,506
	対前年比		%		75.5	
財源	一般財源		千円	13,592	10,547	11,846
	国・県支出金		千円	1,250	660	660
	その他財源		千円	0	0	0

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		義務教育教材用備品購入	件	目標		—	—	—
				実績		328	199	
		教育設備整備備品購入	件	目標		—	—	—
				実績		78	56	
		特別支援学級教材用備品	件	目標		—	—	—
	実績				33	41		
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		対象の生徒数	人	目標		4,291	4,253	4,399
				実績		4,291	4,253	
特別支援学級の生徒数		人	目標		33	52	59	
			実績		33	52		

事業の自己評価（一次評価）	事業目的の達成状況	基礎的・基本的な知識、技能の習得、及び、思考力・判断力・表現力の育成のために必要な教材備品の整備を進めた。		
	事業を廃止・休止したときの影響	生徒の基礎的・基本的な知識、技能の習得、及び、思考力・判断力・表現力の育成のために必要な教材備品の整備や、学習指導要領が改定される場合の教材購入ができない。		
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	市が教材備品の整備をする必要があるため、現状維持と判断した。		
	今後の事業の方向性（今後の取組み・改善計画等）	学習指導要領の改訂に対応し、教材備品の整備を継続して整備を進める必要がある。また、今後、導入が考えられるデジタル教科書の整備をする必要がある。		

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	一次評価のとおり		